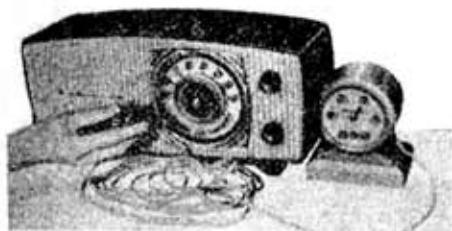


# 新製品紹介

## 太平機器の「レモコン」

従来のラジオで、選局のために立ちのき、ダイヤルを回すという煩わしさを「レモコン」で解決された。新旧どんな形式のラジオにも簡単にとりつけられる。詳細は東京区池袋三田町1日産館 太平機器 KK にお問い合わせください。



## アポロ (太陽電子 KK)

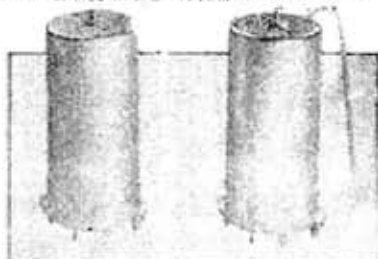
### 放射能測定用計数管



アポロ・マプミニ管の製造に太陽電子 KK (東京区品川区平塚6-917) では、かつて高野の二村研究室と共に研究を行った経緯を生かし、放射能測定用の計数管を完成し、若く発売する。計数管は口径18、全長は110mmで、アポロ CT-18 と呼ばれ、動作電圧は50-1,000ボルト、寿命は1000時間とされている。乾電池とプラー電圧で熱帯用カウンタができる。

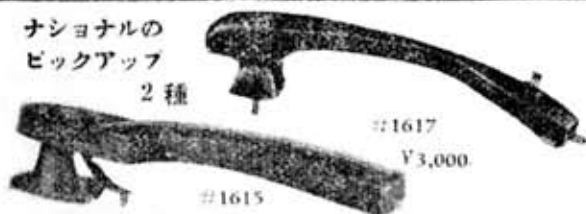
## ナショナルの IFT

#1774、α 同調 IFT は、大型ケースのため取付方向自在。調整ボスをアースしてあるためサザー、エフェクトも無く、ブラウン管直視装置により粗込み状態で調整してあるため、再調整の必要がない。特殊ボックスにより完全防湿。総合帯域 5kc、V30。



## ナショナルの ビックアップ

2種



#1615

¥1,350

#1615 は 75 回巻用の音叉型クリスタル P.U. で、ピココイル・ダンパーの使用により周波数特性が向上し、東京の完全防湿地帯によりマッドノックアウトと変わらない寿命をもち、出力は 700kHz 負荷で 1.5V tke、針圧は、レスポンス 90cis-6ke。

#1617 は LP・SP 両用のクリス

タル P.U. で、特に「スライダー式切換機構」により使用しない針は完全に切り離される。防湿も上記同様。アーマチュアが小さいため高音部は 15ke まで再生する。針圧は LP、SP とも 8g、出力は LP 0.6V、SP 2V、針の交換も極めて容易である。以上いずれも松下電器 KK の製品。

## リオン新型 2 ウエイ ビックアップ

小林研製製作所 (東京営業所千代田区神田河町 2-16) では新たに 2 ウエイのクリスタル P.U. を発売した。P-146 と呼ばれ、LP・SP の切りかえは、カートリッジ頭部を指先で、水平方向に回転させる。ま

た針圧は、側面に出ているレバーにより、LP-8g SP-13g と切換えられる。針は 1.4mm のピストンで、これも簡単に交換できる。出力は 500kHz 負荷で 0.6V となっている。

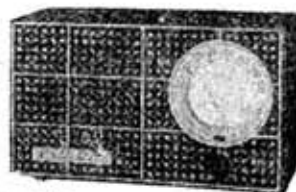


## ビクター新型ラジオ

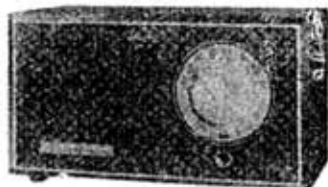
Model R-617 型は 42-80 BK、マジック・アイ付の 6 球スーパーで、55-100kc の BC 帯専用。スピーカーは 6.5 インチ・ダイナミック。電源、AC 100、115V、50-60cis、消費電力 40W、レコード・プレイアー搭載可能。482×250×180mm、中央区築地 2-12 日本ビクター KK、¥13,200。

日本コロムビア KK (神奈川川崎市市町 125) では「家庭用スーパー」種を発売した。R-542 は 6AR5-6MK9 のオール AM 管使用の 6 球スーパーで、スピーカーは 6.5 インチ、プラスティック・ボックス付木製キャビネットに収められ、542 は 372×168×135mm、重量は 1.8kg、R-543 の方は 350-25MK15 のトランス・レスで、スピーカーは 6 インチ PM、キャビネットは 372×161×115mm のプラスチック・モードで重量 1.9kg、また R-628 は 6AR5-3MK9 の 6 球のついた 6 球、7 インチ PM スピーカー、木製キャビネットは 310×230×180mm、ライト・ブラウン仕上げである。

## R-542

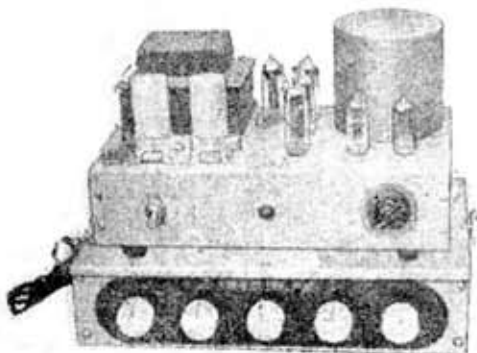


R-543



## コロムビアの ホーム・スーパー 2種

## コーラルのアンプ・キット



海洋電器 KK (北区船橋町 1-121) では Coral LP キットとして、4 種のアンプ・キットを発売した。LM-6A は 6AU6-6AT6-6AR5×2-6MK9×2 のメイン・アンプで、無負荷 6W、最大 7.5W、18db の NF がかけられ、レスポンスは 20cis-25kc まで ±1db、またこのパワー管のみ 6V6 に変更し、最大 12.5W の出力を出せる LMG-9A もある。プリアンプは PRA-A、B の 2 種類があり、A 型は CR、B 型は NF タイプによる 5 チャンネルのプレイバック回路を持つ。12AX7 2 本使用。写真のようにメイン・アンプを上に乗せて使用することができる。シャッシャーはスーパー・グレイのハンマー・トーン仕上げ。  
LM-6A と PRA-A 又は B で ¥17,000



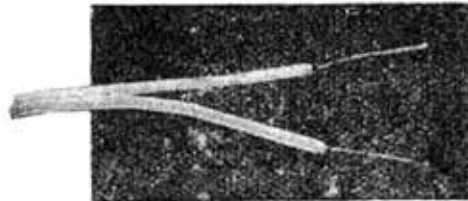
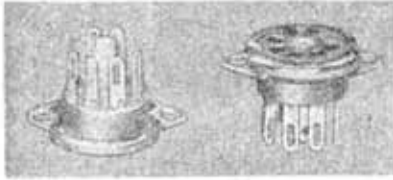
## ナショナルの拡声装置

K-111 型 15W 四声道拡声装置は、以前発売した 30W 型の姉妹品で 6V6PP の 10 球、ラジオ、マイク 2 本、ビックアップ、レコーダー、テープ再生など各種ミキシングして使用できる。¥29,800

## New Parts & Products

## ミツミ Mt 管ソケット

先に発表し、話題になった KMA タイプの Mt ソケットに引続き JAN タイプの管脚が発表された。特殊鍍青銅の接触面に日本一特製の絶縁物と、材料を選別し、絶縁、耐久力に定評を期した本格的ソケットである。正負 V10 だが、 $\frac{1}{2}$ W の封入して申込むとサブスを送ってくれる。東京都江川区大田山 127 三美電機製作所

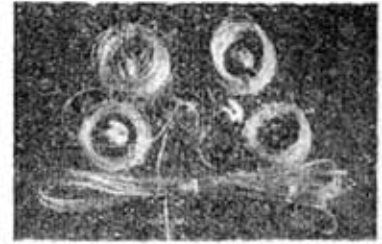


## 100n の並行フィーダー

従来「行線フィーダー」は 200n のもののみで TV アンテナ等 750 のアンテナは、フェーシングに足らなければならなかったが、この 100n のフェーシングフィーダーを発売し、100n のアンテナ・フィーダーにマッチする。相変用しても使用出来る。価格は 100 円。近江赤坂町 10 光通信

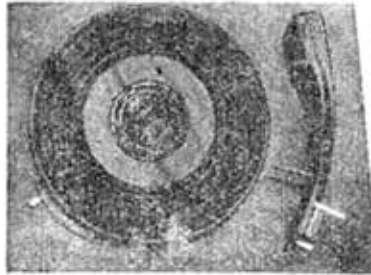
## NSB 受信用アンテナ

同じ光通信の NSB (日本無線協会の) 受信用アンテナは、1 Me と 6 Me のダイナミックを組み合わせ、偏波フィーダーを 150n つけをした。10-8 Me を受取る。普通のアンテナの 10 倍位の感度で受信できる。V789

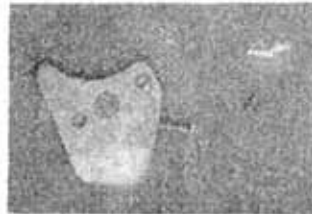


## オペレイティブ PU レスト

従来のアームレストは、PU を固定させるだけ目的であったが、これは操作状態を記憶させるアームレストで、PU を自由に動かしてゆけば、自然にレコードの音階に合わせることができ、オート・リターン・モードに落ちることがない。各種 PU に対応可能。V791 説明書 40 頁



東京都 京都市下京区七条西 向陽社の丸屋様

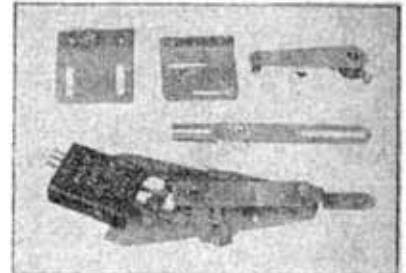


## スズキ オート・ストッパー

スズキのオート・ストッパーは、演奏中、及び録音中に 1% に対しての負担は殆ど無くなる。レコーダーを止めることは、停止は一定内径、エキセントリック、これと同期に動作し、どのようなレコードでも正確に自動停止。レコーダー・プレイ停止、長さ 11mm。価格 V184 近江赤坂町 10 光通信

## ナショナルのストッパー

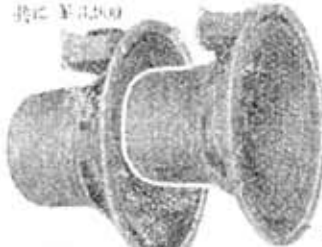
V1636L は LP と EP いずれにも対応するオート・ストッパーで、エキセントリック一定内径のいずれにも動作する。オート・リターン・モードに落ちる。取扱説明書、おなじみの PU に使用でき、PU 両面・オート・SW もついている。V792



## レックスの新 AF 型出力変成器

今発表された 19 es から 190 ke まで 10db という超広帯域 OPT、U8 12db に付きつづき

V1200 AF 型を 8db、12db と改良した新 A 型 OPT が発表された。例えば 1 次インピーダンス 8k $\Omega$  の AF-67 型は 20es から 15ke-1db、定損失 200 端子まで 1ke で 0.5db、不平等度 -0.1db/ke、電圧 90%、定損失 20w-100es、定率 5%、2-20db の端子が揃っている。(巴電機 KK)



10F-53H のように 10F-53L は、共に 10 インチ、エキサイト用のスピーカーで、H 型は広帯域再生用、L 型は高音専用として設計されている。いずれもエア・コールド・コーン紙の使用により特性が改良され、特に H 型は格別コリゲーション・コーン紙の加工、デフォー

## ナショナル スピーカー 3種

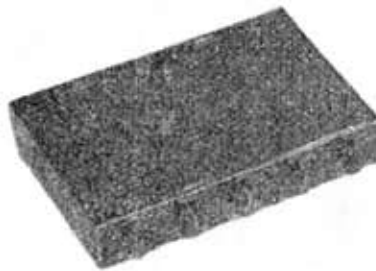
ザー等の倍用により、2000 から 5000 までの再生をする。また L 型は、大口径ツイーターを使用し、大出力の音を放つよう加圧してある。共に消費電力 12W、フェーダは 100dB、70-100mA、ツイーターは H 型 0.5db、L 型 0.3db で、いずれもユニバーサル OPT が付属している。

### 8P-W1

8P-W1 は、ツイーター、サブ・コーン・ツイーターの高忠実度スピーカーで、音圧リレーション、特殊処理のコーン紙、鉄板フェーダーの採用により、10-16,000es に及び、5db と再生する。



価格未定

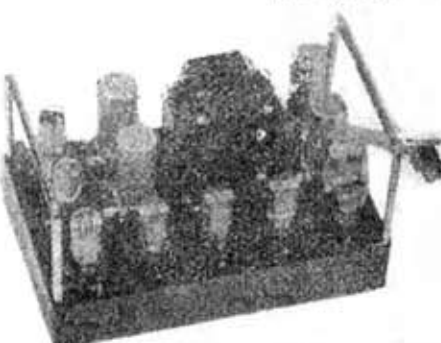


## 富田音響研究所 Hi-Fi アンプを発売

60db 日本、シニア・コンダッド回路使用の高忠実度増幅器。特徴は、パイプワイヤーのアウトプット・トランスの使用により、従来の 80dB 増幅率より、一層広帯域、低歪率の出力をスピーカーに供給できる。増幅のブリアップは 18 $\frac{1}{2}$ db、電圧的利得は NF がかけられ、リモート・コントロールが可能で、雑音は極めて少ない。

パワー・トランスには、カートリッジへの誘導をさせるため、電磁シールドがほどこされている。出力部のインピーダンスは 250 $\Omega$  で、ハイ・インピーダンス・スピーカーはそのまま接続して OTL となり、外部にパイプワイヤー型 OPT を接続すれば、普通のスピーカーも使用できる。なお、本器のキットも近日中に発売する。定価は、REALSON-111 (スタンダード) ¥40,000

## REALSON-112 (ジュニア) ¥33,200 OPT ¥4,000 近江赤坂町 45 富田音響研究所



## New Parts & Products